

年 組 号 名前

1 かずやさんたちの学校には、畑があります。

5年1組と5年2組は、その畑で育てたじゃがいもを収かくしました。

そして、畑の面積、とれた量、 1 m^2 あたりにとれた量のうち、分かっていることを表のようにまとめようとしています。そこで、かずやさんたちは、表で分かっていることをもとに、5年生全体の畑 1 m^2 あたりにとれる量を求めることができないかと考えました。

表

	面積 (m^2)	とれた量 (kg)	1 m^2 あたりにとれた量
1組の畑	40		3.5
2組の畑		150	2.5
5年生全体			



かずや

今、分かっていることは、 1 m^2 あたりにとれる量が、1組は 3.5 kg で、2組は 2.5 kg だということです。だったら、1組と2組では、 2 m^2 で $3.5+2.5=6$ で 6 kg とれることとなります。だから、平均の考えを使って考えると 1 m^2 あたりでは、 $6\div 2=3$ で 1 m^2 あたりちょうど 3 kg とれると思います。

すると、たかしさんとあきこさんが、次のように言いました。



たかし

1組と2組の畑の面積が同じでなければ、平均して求めることはできません。だから、かずやさんの言うように、平均の考えを使って解くことはできません。



あきこ

わたしは、5年生全体の 1 m^2 あたりにとれる量を求めるための言葉の式は、

$$\text{5年生全体の畑 } 1\text{ m}^2\text{あたりにとれる量} = \text{5年生全体のとれた量} \div \text{5年生全体の畑の面積}$$
 だと思います。

あきこさんが言った言葉の式の、「5年生全体の畑 1 m^2 あたりにとれる量」「5年生全体のとれた量」「5年生全体の畑の面積」という言葉を使って、5年生全体の畑 1 m^2 あたりにとれる量を、式や言葉で説明して求めましょう。

答えとポイント

1 かずやさんたちの学校には、畑があります。

5年1組と5年2組は、その畑で育てたじゃがいもを取
かくしました。

そして、畑の面積、とれた量、1㎡あたりにとれた量の
うち、分かっていることを表のようにまとめようとしてい
ます。そこで、かずやさんたちは、表で分かっていること

表

	面積 (㎡)	とれた量(kg)	1㎡あたりにとれた量
1組の畑	40		3.5
2組の畑		150	2.5
5年生全体			

をもとに、5年生全体の畑1㎡あたりにとれる量を求めることができないかと考えました。



かずや

今、分かっていることは、1㎡あたりにとれる量が、1組は3.5kgで、2組
は2.5kgだということです。だったら、1組と2組では、2㎡で $3.5 + 2.5 = 6$
で6kgとれることとなります。だから、平均の考えを使って考えると1㎡あた
りでは、 $6 \div 2 = 3$ で1㎡あたりちょうど3kgとれると思います。

【ポイント】

単位量あたりの大きさを表された数
は、単じゆんにたし算をしたりひき算
をしたり、平均をしたりできる数では
ないので注意しましょう。

すると、たかしさんとあきこさんが、次のように言いました。



たかし

1組と2組の畑の面積が同じでなければ、平均して求めることはできません。だから、か
ずやさんの言うように、平均の考えを使って解くことはできるとはいえません。



あきこ

わたしは、5年生全体の1㎡あたりにとれる量を求めるための言葉の式は、

$$\boxed{\text{5年生全体の畑1㎡あたりにとれる量} = \text{5年生全体のとれた量} \div \text{5年生全体の畑の面積}}$$

だと思っています。

あきこさんが言った言葉の式の、

「5年生全体の畑1㎡あたりにとれる量」「5年生全体のとれた量」「5年生全体の畑の面積」という言葉を使
って、5年生全体の畑1㎡あたりにとれる量を、式や言葉で説明して求めましょう。

【答え】

1組は、1㎡あたりにとれた量が3.5kgで、畑の面積が40㎡なので、

$3.5 \times 40 = 140$ で140kgのじゃがいもがとれたといえます。

2組は、150kgのじゃがいもがとれて、1㎡あたりにとれた量が2.5kgなので、

$150 \div 2.5 = 60$ で畑の面積が60㎡になります。

5年生全体の畑の面積は、 $40 + 60 = 100$ で100㎡

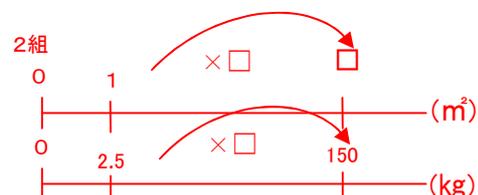
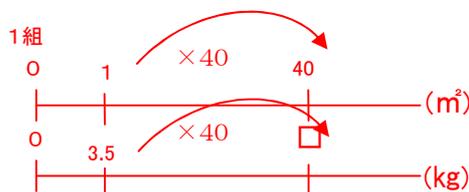
5年生全体のとれた量は、 $140 + 150 = 290$ で290kgです。

だから、5年生全体の畑1㎡あたりにとれる量は、 $290 \div 100 = 2.9$ で、

1㎡あたり2.9kgとれたといえます。

【ポイント】

・1組と2組の1㎡あたりにとれた量を使って、1組のとれた量と2組の畑の面積を求めましょう。そして、それ
らを求めるために、小数÷小数で学習した下のような数直線を使って考えることができることも大切です。



・1組のとれた量と2組の畑の面積を求めたら、5年生全体の畑の面積と、とれた量を求めましょう。